

# 甲状腺外科草子 2

## 戦場の外科医たち 1

杉野 圭三

昔、イーリアスやオデュッセイアに描かれたトロイア戦争（BC1200 年ごろ？）の話に胸躍らせた人も多いと思います。

ホーマロスの叙事詩が史実であることがシュリーマンの発掘調査で証明されたことは世紀の大発見でした。



図1(左):カーク・ダグラスとシルヴァーナ・マンガーノ

図2(右):ユリシーズが12の斧の穴を射るクライマックスシーン

ホーマロスの原作を読むのは忍耐力が試されます（岩波文庫、松平千秋の新訳は読みやすくなっていました）が、映画なら簡単です。1954年公開の「ユリシーズ」はカーク・ダグラス主演で、分かり易い単純構成で良き時代の映画です。特に、ペネロペ役のシルヴァーナ・マンガーノの美貌が光っていました。



図3: ポンペイの壁画に描かれたトロイの木馬 (AD63-79年頃、ナポリ国立考古学博物館)

この戦いでアキレス、パトロクロス、アイネイアスなども負傷したとされています。

トロイア戦争の中で、戦士たちは互いに傷の手当を行い、彼らの傷の治療が描かれ

ています（図4, 5）。医神アスクレピオスの息子マカオンはこの戦争で外傷治療を行い、後に外科学の父として語り継がれます。

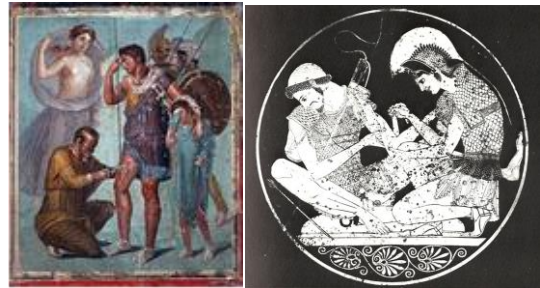


図4(左): アイネイアスの治療を行うイーアピュクス

図5(右): パトロクロスに包帯を巻くアキレス (BC50年頃、ベルリン国立博物館)

現存する最古の外科手術書はエドウィン・スミス（考古物貿易商）が1862年ルクソールで購入したパピルス(BC1700頃)で、現在ニューヨーク医学会が所蔵しています。この中には、は創傷、骨折、脱臼などが記載され、トロイア戦争当時にはすでに高度(?)な外科治療が行われていたことを裏付ける資料となっています。ほぼ同時代(BC1500年頃)のエーベルス・パピルスもルクソールで購入され、ライプツィヒ大学に所蔵されています。

当時のルクソールはお宝の「ノミの市」状態だったのでしょうか？



図6(左): エドウィン・スミス・パピルス

図7(右): エーベルス・パピルス

参考文献: 小川鼎三、医学の歴史 (中公新書)

アルバート・S・ライオンズ、R・ジョゼフ・ペトルセリ。

図説 医学の歴史、1978。

ホーマロス。オデュッセイア。松平千秋訳、岩波文庫

(一甲状腺外科医の徒然なる随想)

2021年10月12日